



◎中原校区大運動会

9月13日(土)、天候が心配される中、無事に運動会を終えることができました。今年の大会スローガンは、『最後まであきらめず 笑顔で楽しむ運動会』です。このスローガンのもと6年生は、応援団はもとより、ダンス、ソーラン節、そして最後の赤白リレーまで、学校のリーダーとして、意欲的に取り組む姿を見せてくれました。来賓の皆さまからも、子どもたちの頑張りを評価する声をいただきました。また、今年の開会式では、「きよらっ子の歌」(伝統ある南小国町の小中学校で学ぶ「きよらっ子」が、南小国町の子どもとしての誇りと喜びを表現する歌)を保護者や地域の皆さまに披露することもできました。そのうえ、中原音頭の時には、30年ほど前に中原音頭を作曲された先生が、久しぶりに学校を訪問されるという、うれしい出来事もありました。

ここで、抜粋になりますが、運動会に参加した児童の感想を紹介します。「応援団で精一杯声を出したこととリレーで逆転したことがわたしの心に残ったことです。」「運動会の綱引きや中原音頭で、低学年をうまく導くことができたのが良かったです。」「下級生をまとめることが大変だということを運動会をとおして知りました。スローガンのとおり、最後まであきらめず笑顔で楽しめて良かったです。」「当日は、みんな気持ちが入っていて、大きな声が出ていて、良かったです。また、いろんな人が応援してくれたから最高の運動会になりました。」



運動会より



※保護者の皆さまや地域の皆さまには、運動会の開催にあたり、準備・当日の役員・片付け等、たいへんお世話になりました。心より感謝申し上げます。

◎熊野座神社秋の例大祭「中原楽」への参加

9月18日(木)に熊野座神社秋の例大祭が行われ、本校からも多くの児童が中原楽に参加しました。運動会からあまり日数も経っていない中での祭でしたが、参加した児童は、最後までしっかりと楽を披露してくれました。祭への参加をとおし、地域の伝統芸能や地域の人々の思いへの理解をさらに深める機会になったのではと思います。

